



# しながわがくげい



令和6年度 5月号  
品川学藝幼稚園  
園長 関 幸 治

## 【季節です】

あっという間に4月が過ぎてしまいました。

恒例のお花見昼食も、計画していた日は天気良かったのですが風が強くなり延期となりました。その後も雨が多く、なかなかお花見昼食を行うことができませんでした。ようやくできたものの、この日はあいにくの曇り空、高校の校庭の八重桜も花がだいぶ少なくなっていました。それでもばら組、まつ組の子どもたちは、ブルーシートの上にお弁当を並べ、楽しそうにお花見ができました。食べ終わったところにパラパラと雨が降りましたが、楽しいひと時を過ごすことができました。

## 【すみれ組、午後まで保育になりました】

入園してから約1か月が過ぎたすみれ組の子どもたちです。入園からの2週間は午前中で降園していました。幼稚園の生活に慣れることを第一の目的にして毎日生活をしていました。4月22日（月）からはまつ組、ばら組と同じ生活時間となりました。お弁当もみんなで一緒に食べています。園庭では、所狭しと走り回っています。滑り台やジャングルジム、自動車など、園庭にある遊具を使い楽しそうに遊んでいる姿が見られました。これからはお兄さんお姉さんと一緒に活動することも多くなります。

## 【すごいね】

園庭にこいのぼりを出しました。もっとたくさんこのぼりを見に行こうとばら組、まつ組の子どもたちが散歩に出かけました。行先は三木小学校です。ご存じの方も多くいらっしゃるかと思いますが、三木小学校にはこの季節、100を超えるこいのぼりが校庭の上を泳いでいます。校門からこいのぼりを見た子どもたちは何とも言えない声を出していました。自分たちで作ったこいのぼりもきっと力が入ったことと思います。



## 見えますか・・・

睡蓮の葉の上に黒いものがあります。見えますか。これは園庭にある3つのビオトープのうちの一つです。春先から枯れた浮草などを取り除き、ビオトープを整備してきました。枯れずに残った浮草も多くあったので、道路側のビオトープに移しました。どうやら浮草の根についていたのだと思います、メダカの卵です。この黒いのは、卵からかえった生まれたてのメダカです。確認できたのは2匹ですが、3mmくらいの大きさです。早く大きくならないかと毎日のぞいています。これから暖かい日が続いてくるので、メダカも卵を産むことが多くなると思います。子どもたちがメダカやその他の生き物を観察しやすいように、これからもビオトープを整備していきたいと考えています。



## 5月 指導のねらい

### すみれ組

○好きな遊びを見つけながら保育者や友達と一緒に過ごすことを楽しむ。

### ばら組

○戸外で身近な春の自然に触れたり、かかわったりして遊ぶ。

### まつ組

○友達と一緒に戸外遊びを楽しみ、全身を使って遊ぶ心地よさを味わう。

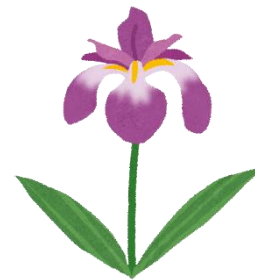


## 講師による指導（5月）

器楽指導 渡辺 正明先生 まつ組

英語指導 ジェマ ヘムス先生 ばら組 まつ組

体育指導 櫻井 由香先生 ばら組



## ○お知らせ

### ・「春の遠足」

まつ組は、17日(金)

ばら組は、24日(金)に行います。場所は、まつ組、ばら組ともに「浜川公園」を予定しています。大井町駅集合（解散も）となります。詳細は後日改めてお知らせします。

### ・「親子の集い」

すみれ組が18日(土)午前中に行います。場所は幼稚園の大ホールです。ここ数年、コロナ禍のため実施していませんが、ようやくできるようになりました。詳細は後日改めてお知らせします。お子さんと過ごせるよい機会だと思います。どうぞご予定ください。

## しながわがくげい 二十四節気・七十二候………皐月(さつき)………

二十四節気は半月ごとの季節の変化を示しています。これを約5日おきに分けて気象の動きや動植物の変化を知らせるのが七十二候(しちじゅうにこう)といわれます。

立夏(5日) 立夏は春分と秋分の中間にあたり、暦の上で夏が始まる日です。

蛙始鳴(かわずはじめてなく)かえるが鳴き始める頃

蚯蚓出(みみずいずる)みみずが地上に出てくる頃

竹笋生(たけのこしょうず)たけのこが出てくる頃

小満(20日) 木々が青々しく万物の成長するころをいいます。やや汗ばむような陽気になります。

蚕起食桑(かいこおきてくわをはむ)蚕が桑の葉を盛んに食べだす頃

紅花榮(べにばなさかう)紅花の花が咲きほこる頃

麦秋至(むぎのとときいたる)麦の穂が実り始める頃

ゴールデンウィークの後半が始まります。すがすがしい季節、いろいろな経験を積んでほしいと思います。4月の疲れも出てくる頃、体を休めることも大切です。

